

健康とくらし

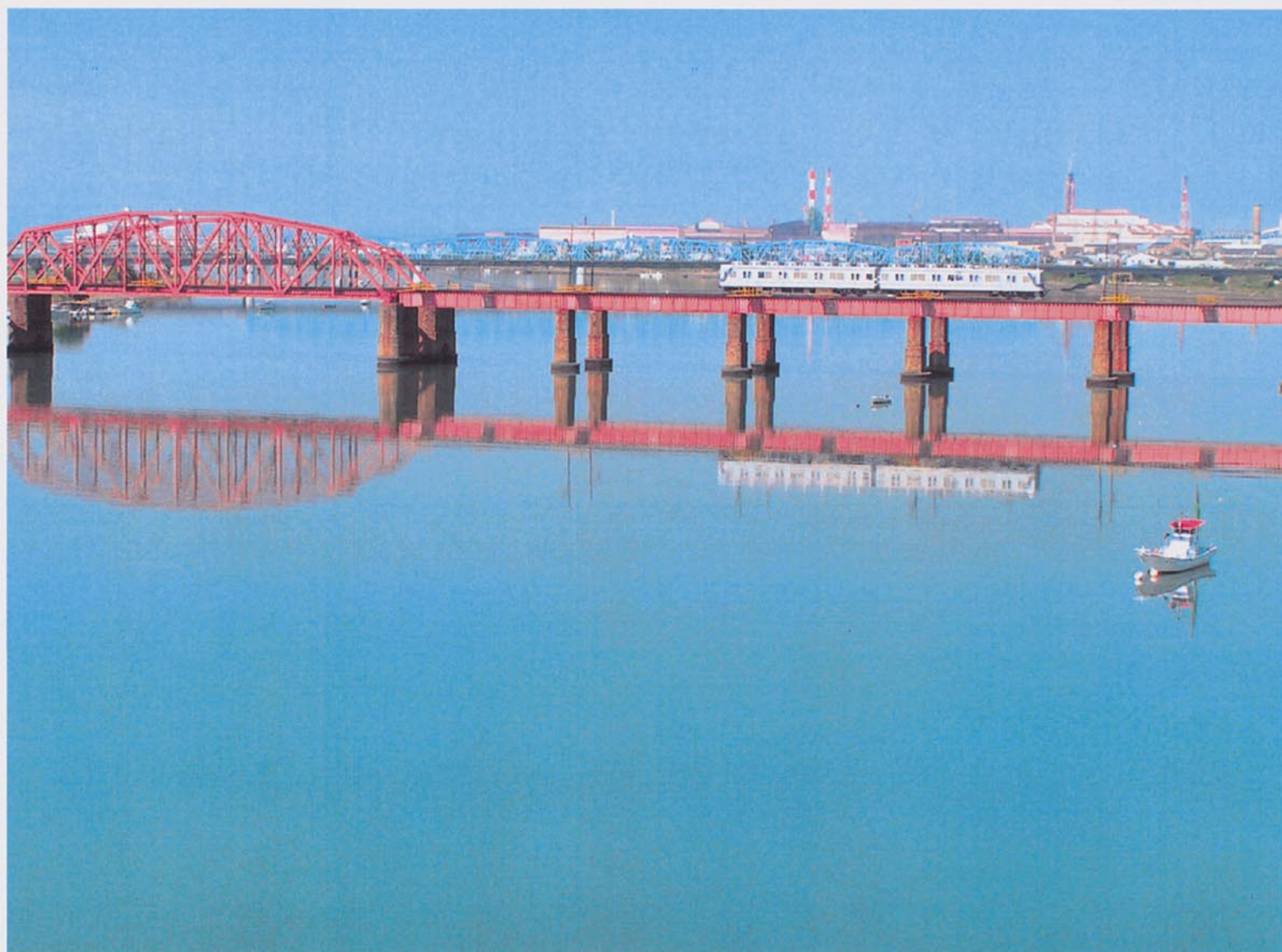
第198号 2008年9月号
〈隔月発行〉

発行◎和歌山中央医療生活協同組合
〒640-8390 和歌山市有本138-14

編集◎機関紙委員会

題字は和歌山生協病院、畑 伸弘医師

※住所等変更のさいはご連絡下さい。



ちょっといい風景

「毎日、自転車で紀の国大橋を渡っています。天気の良い日は、南海電車が走る鉄橋が、紀ノ川の水の上にくっきりと映っていて「きれいだなぁ」と思いながら仕事場に出勤します」（和歌山市 南本 紀美子さん）
※南本さんのお便りを拝見してさっそく撮影してきました。



戦争展で「憲法音頭」を披露していただいた
河西地区民踊の会のみなさん

目次

- 生協強化月間 ————— 2、3
- 後期高齢者医療制度緊急アンケート結果 — 4
- 長寿ばんざい・「新入職員は感じた!」—— 5
- 読者のひろば・ためしてクッキング —— 6
- ハイキング・パズル ————— 7

今こそ草の根の セーフティーネットを担う 医療生協の組織づくりを



2008年度『医療生協強化月間』方針

医療生協は毎年十一月に、組織の拡大強化のため「月間」にとりこんでいます。

組織強化の課題は、総代会で決めた四課題（①組合員ふやし②出資金増資③班づくり・班会開催④担い手づくり）年間目標の八割達成です。

.....
 社会保障予算の削減により、地域のなかで「医療崩壊」「介護崩壊」といわれる状況が生まれ、「医師・看護師ふやせ」、「後期高齢者医療制度の中止・撤回を」、「介護保険制度の改善を」の国民の声と運動が広がっています。

① こうした情勢の中でとりくむ今年の「月間」スローガンは、「今こそ草の根のセーフティーネットを担う医療生協の組織づくりです。支部や事業所が地域に入り組合員・住民との結びつきを強め、医療生協組織が地域の安心のネットワークの一員として確かな存在になることをめざします。」

② 組合員訪問と患者・利用者の方への働きかけで、協力者を増やし「月間」諸課題を推進します。

③ 組合員に健診や医療・介護の活動など医療生協の事業を紹介し、組合員と職員の共同、事業への組合員参加と利用を高めます。

④ 事業所利用組合員比率は、外来九〇%、入院・在宅・介護一〇〇%をめざします。

⑤ 各地区で医療生協が主催し、組合員・職員参加の「医療・介護の再生」を考えるついで、講演会等を開催します。

⑥ 海南・海草地域の医療生協の拠点、「総合介護支援センターげんき」の竣工、開設を成功させます。
 今年は、以上のような活動を柱に、地域のなかで健康づくりや平和・社会保障、高齢者や子

育て支援のとりくみを通して「新たな出会い」を広げること、医療生協の諸活動に参加していた組合員を増やし、組合員の医療生協の事業への積極的な参加・利用を促進する「月間」をめざします。

全国仲間増やし統一行動

十月一日前後の一定期間を含め、二万人を目標に全国で仲間増やし統一行動がとりくまれます。月間中の全国の目標は十万人です。和歌山では、普段の活動のつながりで仲間増やしに協力していただける組合員を広げ、支部や事業所の仲間増やし年間目標の七割到達を目標に、「月間」序盤での飛躍をつくり出すことを方針としています。（仲間増やしの総代会目標は二千人。「月間」で八〇〇人、十・一行動で七〇〇人に到達するのが目標となります。）

「月間」成功にご協力を

今秋、毎年共催で開催している生協まつりをはじめ、たくさんの方の行事やとりくみがあります。主なものは別掲のとおり。これらのとりくみにも積極的に参加していければと思います。

組合員活動交流会

日頃の組合員活動の交流と学習、「月間」の成功をめざし、毎年九月に組合員活動交流会を開催しています。今年は二十回目となる集いです。学習講演は、「想い出語りは元気のもと」。講師は、全国の医療生協の月刊情報誌comcom（コムコム）に毎月連載されている「ちよつと回想してみませんか」の筆者出雲医療生協（島根県）・出雲市民病院の鈴木正典医師です。回想法とは、「話し手が過去の思い出を語り、聞き手との交流を通じて人生を振り返り、心の安定やさまざまな人との質の高い交流をめざす援助の方法。医療や看護、福祉の現場での有効なコミュニケーション・技法の一つ」。

「健康をつくる。平和をつくる。」

頼りになる医療生協をつくる。ため、多くの組合員のみなさんの「月間」諸活動への参加・ご協力をお願いします。



◀「真剣な表情」毎年おこなわれている高校生1日看護師体験より

看護師さん募集中 紹介運動にご協力ください。

和歌山生協病院は、七月

現行病棟看護の最高基準である七対一看護（入院患者七人に一人の看護師の配置基準）を届出、八月から実施しています。医師、看護師不足が深刻ななか、この間、職員・組合員の協力で見守り紹介をしていただき、今春、二〇名近い入職

がありました。

しかし、病院病棟の体制を確保するため、医療生協全体では、外来・診療所や訪問看護ステーションの看護体制充実を思うようにはかかれていない実情があります。今年には医師研修の保障もあって、診療体制の一部縮小も余儀なくされていいますが、病棟の安定的な看護師基準確保を含め、看護師確保のとりくみが大きな課題です。将来の医療生協を担う医学生、看護学生には医療生協の奨学生になってもらうととりくみもすすみます。知人やご家族のなかで医療生協への就職や奨学生をぜひおすすめ下さい。また、ご紹介いただけの方がいまさらもよりの事業所にご連絡下さると幸いです。ご協力をお願いします。

【主なとりくみ日程】

〔九月〕

六日 第五回理事会

八日〜九日 第二十二回日本

高齢者大会（於・新潟）

十三日 第二〇回組合員活動

交流会

十六日〜十八日 医療部会上期

〔十月〕

一日 前後の期間含め全国仲間増やし統一行動

四日 第六回理事会

十八日 九条和歌山市共同七

ンター結成二周年集会（池

田香代子氏講演会）

十九日 医療・介護再生国民

単協代表者会議

大集会

二十五日 第十六回和歌山県

高齢者大会（於・那智勝浦）

二十六日 第二十八回生協まつり

〔十一月〕

八日 第七回理事会

九日 九条を守る住民過半数

署名和歌山市一斉行動

第20回組合員活動交流集会 一ご案内一

◎と き：2008年9月13日（土）午前10時～午後3時

◎ところ：岩出市総合保健福祉センター
（岩出市金池92番地 TEL.0736-61-2400）

◎内 容：午前の部

記念講演：「想い出語りは元気のもと」

講 師：鈴木 正典氏（出雲市民病院医師）

「医療生協強化月間」方針、08健康づくりチャレンジの提案

午後の部

地区別交流会、全体会

※参加ご希望の方はもよりの事業所か医療生協の本部事務局（TEL.073-474-5121）にご連絡下さい。

表 1. 4 課題のうち加入・出資金の目標

	組 合 加 入			出 資 金 (万円)		
	年度目標	月 間 到達目標	7月末現在の到達状況	年度目標	月 間 到達目標	7月末現在の到達状況
東 地 区	500	400	107	5,000	4,000	1,170
中 地 区	80	64	17	800	640	298
南 地 区	80	64	17	800	640	222
河西地区	100	80	30	1,000	800	159
那賀地区	100	80	10	1,000	800	71
海南海草	100	80	21	1,000	800	87
そ の 他	40	32	2	400	320	28
合 計	1,000	800	204	10,000	8,000	2,035

増やす数の目標＝脱退や減資のマイナスせず。

後期高齢者医療制度緊急アンケート

4/1～6/30 実施

集計結果について

和歌山民医連事務局次長 神崎 義美

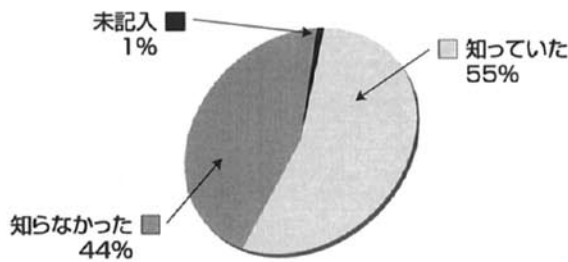


四月一日に始まった「後期高齢者医療制度」。和歌山民医連では、その直後から高齢者の実態をつかもうと「アンケート」活動に取り組みました。七五歳以上の一七八名の方々にご協力をいただきました。みなさま、ありがとうございました。

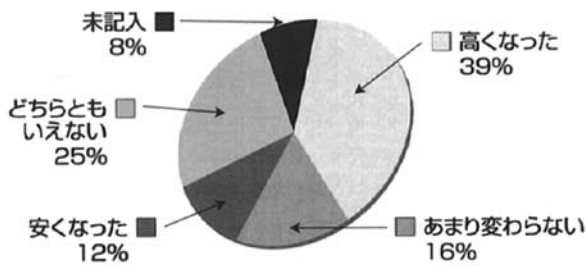
名前は知っていても

アンケート結果の第一の特徴は、「後期高齢者医療制度を知っていましたか」という問いに対して、半数以上の方々が「知っていた」と答え

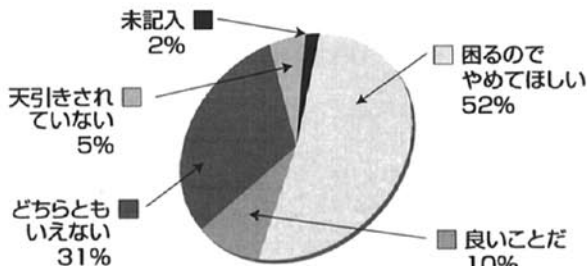
後期高齢者医療制度の内容をご存知でしたか。



保険料は以前支払っていた時より高くなりましたか。



年金から保険料が天引きされることについて、どう思いますか。



ていることです。テレビや新聞などで連日のように報道されていたこともあり、名称については、知っている方が多かったようです。しかし、「制度が始まることは知っていたが、詳しくはわからない」「制度の中身について、何度説明を聞いてもわからない」など、制度そのものが充分に理解できていたとは考えられませんが、

むしろ高くなった保険料

第二に、政府の宣伝とは逆に、保険料が高くなった、変

わらないと答えた方が半数を超えました。自分の保険料には変化はないが、配偶者の分を新たに支払わなくてはならなくなつた方もいて、世帯全体で考えると保険料が上がつたという方も、少なくなつたように思われます。

困る！年金からの天引き

第三に、批判の多かった年金からの保険料の天引きについても、五二%の方々が「困るのでやめてほしい」と回答しています。月々なんとかやりくりしていた方にとって

廃止法案のすみやかな可決を！

は、年金から、いきなり保険料が天引きされることによつて、月々の生活設計が崩れてしまった方もあつたようです。

多くの高齢者、国民の批判を受けて、先の国会では参議院において「後期高齢者医療制度廃止法案」が可決されました。政府はあわてて手直しを行ないましたが、衆議院において「廃止法案」を否決することができず、継続審議扱いとなっています。

後期高齢者医療制度は、年齢によって医療に差別を持ち込む制度です。この根本を見直さない限り、保険料の引き下げなどの手直しだけで済むものではありません。秋の臨時国会では、衆議院においても「廃止法案」をすみややかに審議・採択させることが大切です。現在取り組んでいる「後期高齢者医療制度廃止」を求める署名を、さらに大きく広げましょう。

心待ち！中之島デイサービス

森岡 ^{やたが}豊 さん(90歳)



毎日歩くことを
自らに課して



森岡 豊さんは一九一七(大正六)年十月生まれの九〇歳。中之島の家具屋さんの長女として生まれ育ちました。お兄さんは海軍、弟さんは陸軍とともに戦死されました。二〇歳の時、

見合いで京都出身のご主人と結婚、国鉄の和歌山機関区の機関士でした。ところが結婚して四年ほどで結核で亡くなったので

す。二歳の長男と十ヶ月になつたばかりの長女が残されました。昭和十八年徴用となり、国鉄機関区の倉庫事務として職に就き、その後、機関区の電話交換手に配属され、五二歳で退職するまで勤めました。

戦火がひどくなり、子どもたちはご主人の実家に疎開させました。家財も京都に運んで帰る途中、砂川あたりの山から火に包まれた和歌山市街を見ました。昭和二〇年の和歌山大空襲です。中之島の家は奇跡的に焼けていませんでした。線路ひとつ隔てた向こう側はすべて焼けてしまつて何もありませんでした。

さんには和裁がありました。今でも時々針を手にされますが、肩こり知らずとのこと。「二回寝付いてみたい」というくらい身体は丈夫でしたが、娘さんを病気で亡くしたのを境に心臓病を初めとして次々に病気に。手術もしました。「娘が死んで精神的にも一番辛かったとき。いろいろ出てきたみたい」。最近はずっと着いているそうです。

「魚や肉は好きで何でも食べるけど、野菜は嫌い。ほうれん草は年に一回食べるかな」。生で食べる野菜はダメで、トマトは食べたことがない、とのこと。

国鉄在職中から、全国に旅行されましたが、その目的はお城。お城を訪れると押してくれるスタンプを六〇以上収集されたとか。やはり大きな姫路城や大阪城が記憶に残っているそうです。

今この楽しみは何と言つても中之島デイサービス。「待ちかねているの」と目が輝きます。それと歩くこと。多少足が痛くても毎日歩くことに決めていて、買い物も自分で。ちゃんちゃん歩けるたのもしさと、少女のようなかわいらしさがお顔に残る

のとして森岡さんでした。

新入職員は感じた！

運動は「自分がつくる」意識を持つ
ことで向き合い方が変わるもの！

医療生協本部事務局 松山 泰子

後期高齢者医療の保険料を 医療が、私たちの生活に直結年金から二度目の天引きが強 した問題であることや、その行された六月十三日、医療制度の廃止を求め、医療生協や 要求は集団として声を挙げる こと、社会に訴えかける力 を持つのだと思います。

また、このデモの準備で、 私は初めて筆でムシロに字を書き入れました。そして当日、「廃止」と書かれたムシロ旗が掲げられた様子を嬉しく感じました。些細なことですが、運動を「自分がつくる」という主体者意識を持つことで向き合い方が変わると実感しました。入職して以来、何度かの参加を通して、日常業務にとどまらず、社会に向けて状況を良くするアクションができる職場であることを幸いに思っています。どのような社会にしたいのか、自分には何ができるのかと自分自身に問いかけながら、皆様とともに希望を持って進んでゆきたいです。



希望を持って進んでゆきたいです。



戦争展わかやま

昨年を大きく上回り 千人近くが来場!

「平和のため
の戦争展わかやま」が八月一日から三日、わかやま市民生協組合員ホールで開催されました。一九四七年作られた

「憲法音頭」を歌って踊る企画や憲法九条世界会議の発言、戦時中の国民のくらしを忠実に再現した展示、被爆者が描いた絵、戦争体験を聞く企画、『蟹工船』作者小林多喜二、多くの方々が犠牲となった治安維持法、アグネス・チャンさんのイラク南部訪問写真展などもりだくさんでした。入場者からは、戦争や展示についてたたくさんの質問が出され、関心の高さを痛感しました。また、市内の中学生がボランティアを申し出てくれ、三日間運営を手伝ってくれるなど、戦争展がすっかり根付いていることを確信しました。

みなさんには、意見広告や要員で暑い中ご奮闘、ご協力いただきありがとうございます。来年もよろしくお願いします。

読者の ひろば

スイカズラ

健からパズルにすいかずら(忍冬)の文字、なつかしいです。子どもの頃、川の石垣の上などに白いレースのような花をつけていたのを見ました。九州の方にはよく咲いています。和歌山ではまだお目にかかれませんか。

和歌山市 陶 みよさん

何でも年金からなんて!

昔は「年取れば医者代はタダになるから」とか言っていたのに、何でも年金から有無を言わず天引きなんておかしい!

和歌山市 井上光世さん

頑張ればできる

コレステロール値が少し高くなって四年。「これではいけない」と、油をオリーブ油に、マヨネーズもコレステロールを下げるものに変え、

田辺市 山崎やゑ子さん

田辺発

ハイキング、いつも和歌山出發なので田辺から参加できません。「田辺発和歌山生協病院見学」なんてのはどうですか?

田辺市 山崎やゑ子さん

調理師の

ためいてクッキング⁷²

いわし

鰯のかば焼き風

【材料】3人分

鰯5~6匹
小麦粉少々
揚げ油
合わせ調味料
濃い口しょうゆ…大さじ2杯
砂糖…大さじ1杯半
生姜汁…大さじ1杯
だし汁…大さじ4杯

【作り方】

- 15~20cmの鰯5、6匹を手開きにして、中骨を取り、背中中の皮目に2、3ヶ所横に切り込みを入れる。
- よく水洗いし、ペーパータオル等で水気をとる。
- うすく小麦粉をまぶしてから揚げにする。
- 合わせ調味料をフライパンに流し入れ、ブツブツ泡立ってきたらから揚げした鰯を入れ、両面に調味料をからませそのまま水分がなくなるまでからめる。しょうゆが焦げ付く前で火を止めて出来上がり!



医療生協ハイキング

●第274回秋風に誘われて千葉山ハイク 10月5日(日) 14km

コース：JR藤波駅～有田川橋～大谷～千葉山
～猪ノ谷池～不動の滝～田口川砂防公園
～JR紀伊宮原駅

集合場所：JR和歌山駅きのく線ホーム午前
7:40、7:51発紀伊田辺行き乗車、
8:33藤波駅下車

参加費：300円＋往復JR運賃

●第275回近場・里山ハイク・入浴付き 11月16日(日) 13km

コース：南海加太線西ノ庄駅～四国山～高森山
～岬町方面～ピアッツァ5(岬町健康
ふれあいセンター)入浴

集合場所：南海和歌山市駅改札口8:00、
8:20発加太行き乗車、8:37西ノ庄駅
下車(現地合流可)

参加費：300円＋往復南海運賃
他に入浴料大人390円、
65歳以上120円(証明書必要)

和歌山市 金田則子さん

朝夕、夫と二人で近所を四
〇分ほど歩いていきます。「い
つも仲がいいから」ほう
び」と、近くの人が季節の
果物をくださったり、野に咲
く花々が心を癒してくれま
す。

いほこび

紀美野町 阪上松作さん

ウォーキングをしています
が、歩数計の信頼性に疑問を
持っています。歩きながら自
分で数えた数値と一致しませ
ん。

変!

初収穫

海南介護支援センターの畑
で最初のジャガイモ掘りを河
西デイサービスの方と一緒に
おこないました。大きいのを
見つけてとても喜んでくれた
のが嬉しかったです。この夏
はスイカの収穫が楽しみです。

海南市 熊代万幾子さん

休耕田

休耕田二反ありますが、サ
ラリーマンではどうすること
もできません。

紀の川市 北浦 守さん

1		2	3	4	
		5			6
7	8				
9			10	11	
12		13		14	15
16			17		
	18				

あなたも挑戦 してみませんか

《解き方》

2 重枠の5文字をうまく並
べると言葉ができます。
それが答えです。
ヒント 秋、たな、あ、

《EKOのキー》

1 「○○○○○」に買い言葉
5 遠隔操作を○○○○コン
トロールと言う
7 大阪船場にあり、昔から
薬種問屋街として有名な町。
9 善光寺参りのお供
10 「○○あれば苦あり」
12 規定の課程以外。「○○
活動」
14 「○○勝手」
16 沖縄県南西部の島。

《タテのキー》

1 「赤勝て!白勝て!」
2 考えに入れて心遣いする
こと
3 服の裏地に表の生地と同
じものを用いること
4 高跳び競技の横木
6 思っていることを隠さず
言うこと。「胸中を○○する」
8 金魚の一種。頭にいぼが
多く冠をかぶったように見
える。
11 ハタ科の高級魚
13 思いの外、案外
釣り糸
15 裁縫で、縫い目を隠すた
めに縫い目より2ミリほど
奥で折り返す方法

18 許可、免許。「車のA級〇
○○○○を取ったよ」

健康パズル

懸賞付
No.137

あて先

〒640-8390
和歌山市有本138-14
和歌山中央医療生協
「健康とくらし」編集委員会

(切り取ってはがきに貼っても結構です)

《応募方法》

官製はがきに、できた言葉と
住所・氏名・年齢・電話番号を
ご記入ください。正解の方のうち
抽選で五名の方に図書券をお送
りします。
はがきの余白に、紙面へのご
意見、身の回りのできごと、短
文芸などを書いてお寄せください。
掲載させていただいた方には、
編集委員会より記念品をお送り
します。ご意見等掲載に際し匿名
を希望される方はその旨をお
書き添えください。
●切/10月末日必着
●発表/本紙200号
(二〇〇九年一月号)

《当選者発表》
健康パズルNo.135の正解は「カ
タツムリ(蝸牛)」でした。応募
総数六二通のうち正解は六一通
でした。抽選で次の方々に図書
カードをお送りします。
岸裏由紀子さん(和歌山市)
紺谷亥久子さん(岩出市)
坂本 隆一さん(和歌山市)
福井 照子さん(和歌山市)
宮下佐規子さん(和歌山市)

診療案内

※8月から変更しています。

和歌山生協病院附属診療所

受付 午前8:00~11:30 夜診4:30~7:00 診療開始時間 午前9:00~ 夜診5:00~

	午前				午後 内科 特診	夜診 内科
	内科			外科		
	新患	予約診				
月	診療	小西	三谷晃	田端	心臓 糖尿病	土生 西岡 喘息
火	小西	診療	畑	中本	上垣内	三谷晃
水	小西	内田	畑	三谷晃	田端	村井 神経内科
木	小西	土生	畑	三谷尚	上垣内	中本 土生
金	内田	診療	村井	西岡	田端	喘息 宮本 診療
土	交代診療			交代診療		

生協子ども診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:00~7:00

午前診	午後診	夜診
佐藤 木津		佐藤
佐藤	特診(佐藤) 予防接種	木津
木津 佐藤	特診(木津) 予防接種	佐藤
木津	予防接種	
木津 佐藤	予防接種	木津 特診(佐藤)
交代診療	予防接種 火・水 1:30 木 4:00 火・金 7:30	いづれも午後

中之島診療所

受付 午前8:30~11:30

午前	夜診
宮本	
宮本	
宮本	
宮本	
宮本	
宮本 (交代診療)	

生協芦原診療所

受付 午前8:30~12:00
夜診4:30~7:00

午前	夜診
山本	三谷尚
山本	
三谷尚	山本
山本	
小西	山本
山本	

事業所の所在地・電話番号

- 時間外・深夜・休日の急患は、生協病院へご相談下さい。
- 往診等のご相談は各診療所まで

和歌山生協病院	和歌山市有本143-1	☎(073)471-7711(代)
在宅介護支援センター和歌山生協病院		☎(073)474-2711
訪問看護ステーション・レインボー		☎(073)474-8737
ヘルパーステーション・協同		☎(073)471-7728
和歌山生協病院附属診療所	和歌山市有本141-1	☎(073)471-8171
生協子ども診療所	和歌山市有本144-17	☎(073)476-4455
〃	診療予約電話自動受付	☎(073)471-0099
中之島診療所	和歌山市中之島880-2	☎(073)422-3476
中之島デイサービス		☎(073)422-2003
中之島第2デイサービスいこら	和歌山市中之島867	☎(073)422-3551
生協芦原診療所	和歌山市雄松町2丁目55	☎(073)423-4349
訪問看護ステーション・生協みなみ		☎(073)435-5661
河西診療所	和歌山市平井66-1	☎(073)451-6177
おおみや診療所	岩出市宮50-1	☎(0736)61-6151

- 介護認定や介護サービスに関するご相談はもよりの事業所にお問い合わせ下さい。

河西診療所

受付 午前8:30~12:00
夜診5:00~7:00

	午前	夜診
月	井戸	井戸
火	井戸 (横倉田端(兼週))	
水	井戸	坂口
木	内田	
金	坂口	井戸
土	井戸 (交代診療)	

おおみや診療所

受付 午前8:30~12:00
夜診4:30~7:00

	午前	夜診
月	奥村	奥村
火	奥村	
水	奥村	奥村
木	奥村	
金	奥村	小西
土	奥村 (交代診療)	

第28回

生協まつり

10月26日(日)

午前10時~午後3時

和歌山城 砂の丸、西の丸広場において開催します。出店や福引きなどもたくさん。お楽しみに!

長寿ばんざい

~2人あわせて
160歳以上~

募集!

和歌山県下のご長寿の組合員さんをお訪ねして、おいたちや戦前戦後、ご苦労されたお話などをお聞きしシリーズで掲載しています。今回、ご夫婦の年齢が160歳を超えるお2人を掲載したいと思います。自画・他薦は問いません。下記に該当される方はおハガキを!掲載された方には写真をプレゼントします。記念にどうぞ!

- ・医療生協の組合員さんであること
- ・ご夫婦ともお元気ですごされていること

お待ちしています。



編集後記

内閣府がおこなった『地域活性化に関する世論調査』によると、「住んでいる地域に元気がない」と答えた国民は五三%で前回調査から八ポイント増加し、地域が元気になるための施策を尋ねたところ、「福祉・医療の充実」との答えが最も多かった。小泉政権以降、「痛みはそのうち慣れる」式で医療や福祉などの改善が進められた結果、貧困と格差が拡大された。「福祉・医療の充実」が最も必要だと答えたのは、安全で安心して暮らせるまちづくりを国民が願っている証拠である。

社会保障費を消費税の増税で賄おうとする動きがある中、最近の政府部門のバランスシートを見て、資産が一〇二五兆円、負債が九九一兆円の正味資産があり、優良な財政であることが伺える。財政赤字のため、社会保障費の削減など弱者切捨てで乗り越えていくのではなく、軍事費や大企業の法人税減税などにメスを入れてもらいたい。

(ち)

いま、和歌山中央医療生協は

- 組合員数-----25,311人
- 出資金-----986,293,169円
- 一世帯平均出資額-----38,967円

2008年7月末日現在

和歌山中央医療生活協同組合
〒640-8390 和歌山市有本143-1
☎073-474-5121 FAX 073-475-4288

医療生協・民医連のホームページ
http://www.2.odn.ne.jp/wakayamamin-iren
E-mail wakayamamin-iren@pop06.odn.ne.jp